

# 令和元年度 学校運営協議会「第2回学校評価」

		4	3	2	1	平均	
①	学校の教育方針は、保護者や地域の方に分かりやすく説明され、学校は、子どもの教育に熱心に取り組んでいますか。	人数	3	2	0	0	3.6
		割合	0.3	0.2	0.0	0.0	
②	学校の様子・連絡等は、学校便り・学年便り・学級通信などにより、分かりやすく伝えられていますか。	人数	5	2	0	0	3.7
		割合	0.6	0.2	0.0	0.0	
③	いじめ事案、不登校・不適応について学校の対応は、適切ですか。	人数	2	3	0	0	3.4
		割合	0.4	0.6	0.0	0.0	
④	子どもたちは、家庭・地域で『あいさつ』ができていますか。	人数	2	4	2	0	3.0
		割合	0.2	0.4	0.2	0.0	
⑤	子どもたちは、話をよく聞き、意欲的に授業に取り組んでいますか。(参観授業を参考にして下さい。)	人数	5	3	0	0	3.6
		割合	0.6	0.3	0.0	0.0	
⑥	子どもたちは、家庭学習に進んで取り組んでいますか。	人数	0	4	1	0	2.8
		割合	0.0	0.8	0.2	0.0	
⑦	子どもたちは、地域・家庭で「あたたかい言葉」をつかっていますか。	人数	0	5	1	0	2.8
		割合	0.0	0.6	0.1	0.0	
⑧	子どもたちは、安全で正しい登下校をしていますか。	人数	3	5	0	0	3.4
		割合	0.4	0.6	0.0	0.0	
⑨	子どもたちは、地域において、掃除など分担された仕事を進んで取り組んでいますか。	人数	4	2	0	0	3.7
		割合	0.5	0.3	0.0	0.0	
⑩	子どもたちは、進んで運動・遊びに取り組んでいますか。	人数	4	3	0	0	3.6
		割合	0.4	0.3	0.0	0.0	
⑪	教職員は、一人ひとりに応じて子どもに接していますか。	人数	4	2	1	0	3.4
		割合	0.4	0.2	0.1	0.0	
⑫	教師は、一人ひとりを大切にしたい分かりやすい授業をしていますか。	人数	3	4	0	0	3.4
		割合	0.3	0.4	0.0	0.0	
⑬	教職員は、誠実な対応、ていねいな言葉づかいをしていますか。	人数	5	2	0	0	3.7
		割合	0.6	0.2	0.0	0.0	
⑭	教職員は、家庭や地域と連絡を取り合っていますか。	人数	2	4	0	0	3.3
		割合	0.2	0.4	0.0	0.0	
⑮	学校の学習環境や施設の状況は、子どもたちが安心・安全に生活できるように整っていますか。	人数	6	1	0	0	3.9
		割合	0.7	0.1	0.0	0.0	
⑯	学園行事・学年(学級)行事は、内容が適切ですか	人数	4	2	0	0	3.7
		割合	1.0	0.2	0.0	0.0	

<子どもたちの様子, 子どもたちを取り巻く地域の様子, 学園に対する地域の声など>

- ・未来会議に初めて参加させてもらい、とてもいい会議で良かった。ただ、私の班は大人が2人だけで、意見がたくさん言えなかった。もう少し大人がいた方が良かったかも。とにかく感動しました。素晴らしい会議に参加できて良かったです。
- ・公開日に参加し、改めて子どもたちはいい学校に通っているなど実感。この雰囲気や学園の文化あるいは風土として根付かせるに時間が必要だと思う。継続性をどのように担保していくと良いのか、一緒に考えていければと思います。
- ・登下校、伏し目がちな子が多いのが気になる。
- ・親に対する講演会を継続してほしい。
- ・あいさつ。少しずつですがアップしていると感じます。さらに上を目指して頑張りましょう。(地域も家庭も)
- ・9年生の姿に感動！先生方の指導に感謝です。
- ・あいさつは学年が上がるほど良くなるようになっている。6年生(前期トップ)のレベルがいつも残念に思う。地域の中で支えていける工夫が必要。
- ・言葉遣いが授業中もやや気になった。先生に対しての話し方は指導してほしい。
- ・子どもたちの学びの内容がとてもよく、先生の教材研究、子どもたちの主体的な学び、年々素晴らしくなってきた素敵です。
- ・子どもたち未来会議では、子どもたちが自分の考えをしっかりと話せてとても良かった。これは、継続してきた成果だと思う。更なるステップアップとして、自分の体験、生活、出会った大人との会話などが発言に出てくるような話し合いがしたい。今回は9年生でも自分の案としての言葉しかなく、「〇〇さんと話した時の・・・が」とか「8年生の職場体験で感じた・・・が」など、実際の人との関わりからの言葉で語れるようにしていきたい。そのためには、地域の中での大人との関りも同時に実践していかなければいけませんね。また、未来会議はゴールではないので、何のための手立てなのか、どこにつながるのかを参加者全員が理解しておく、より価値のある会になると感じた。
- ・ふれあい運動の期間中は、意識的に挨拶ができて、下校時や普段の朝も同じように挨拶ができると良い。
- ・子ども未来会議、短時間でまとめ、発表する力がついていて素晴らしかった。

<今年度の「ふるさと白川郷ウィーク」の実施にあたり, 地域の声など>

- ・バスの運行は続けてほしい。
- ・昨年よりも地域の方が落ち着いて対応されれるように感じた。もう2~3年続ければ、これが普通になっていくだろうなと感じた。
- ・2年目ということで理解が深まっていた。見直す点は、引き続き会議で解決したい。
- ・2年目ですが、ウィークの意図が理解されてきたように感じます。「継続は力なり」頑張りましょう！
- ・バスを出していただくことがウィークの意義につながると思いますので、是非来年もお願いします。
- ・2年目ということもあり、昨年度よりは期間中の過ごし方が充実してきているように思う。(祭りに参加・学習・手伝いなど)